



Press Release

報道関係者 各位

2011年7月29日
「いい夫婦の日」をすすめる会

11月22日は「いい夫婦の日」！2011年度「いい夫婦の日」キャンペーン

「パートナー・オブ・ザ・イヤー2011」投票 8/1(月)より受付開始

「いい夫婦の日」をすすめる会では、毎年恒例の「パートナー・オブ・ザ・イヤー2011」を実施します。これに伴い、8月1日(月)より「パートナー・オブ・ザ・イヤー2011」の投票を受付開始いたします。

「いい夫婦の日」をすすめる会では、日本中のご夫婦に、よりいっそう素敵な関係を築いていただきたいという気持ちから、11月22日を「いい夫婦の日」とし、1999年より「パートナー・オブ・ザ・イヤー」を選出しています。「パートナー・オブ・ザ・イヤー」とは、理想の夫婦・カップルにふさわしいお二人を広く一般から投票していただき、一般応募の得票数とその推薦理由、社会背景を基にその年の理想の夫婦・カップルとして選出しています。

投票いただいた方の中から抽選で、プレミアム宿泊ギフト「JTB ハーモニート」、全国百貨店共通商品券をはじめ、キャンペーン協賛企業からのご提供豪華商品を計60名の方にプレゼントいたします。

本年の「パートナー・オブ・ザ・イヤー」は、3月に起こった未曾有の大震災により、改めて夫婦の絆の大切さについて考えさせられましたが、夫婦間で「愛情」や「感謝」の気持ちを表現することにより、さらに夫婦の絆を強めるきっかけにしていただきたい、といった願いも込めて、選出してまいりたいと考えています。

なお、昨年(2010年度)は、多数の著名人ご夫婦の中から野村克也・野村沙知代夫妻と佐々木健介・北斗晶夫妻が選ばれました。(投票総数 14,927件)

野村克也・野村沙知代夫妻はご年配層から、佐々木健介・北斗晶夫妻は若い層から、というように支持する層が大きく分かれたため、昨年は2組の受賞としました。



「パートナー・オブ・ザ・イヤー2011」募集概要

名 称：2011年度「いい夫婦の日」キャンペーン
「パートナー・オブ・ザ・イヤー2011」

応募締切：2011年10月7日(金)必着

応募内容：芸能界から文化人、政治家、経済人など著名人カップルであれば、ジャンルは問いません。理想のいい夫婦と思う実在する日本在住の著名人の名前とその理由(簡単に)を記入してください。

応募方法：官製はがきまたはWEBサイト専用フォームに、住所、氏名、性別、既婚か未婚(既婚の場合は結婚何年目か)、年齢、職業、電話番号を記入のうえ、ご応募ください。

応募先：ハガキの場合

〒104-8313 東京都中央区銀座7-16-12 G7ビル

「いい夫婦の日」をすすめる会

「パートナー・オブ・ザ・イヤー2011」係

インターネットの場合

URL：<http://www.fufu1122.com>

賞品：ご応募いただいた方から抽選でプレミアム宿泊ギフト、全国百貨店共通商品券をはじめキャンペーン協賛企業提供の豪華商品を計60名の方にプレゼントいたします。

<賞品内容>

プレミアム宿泊ギフト「JTB ハーモニフト」(1泊2名様7万円) 1名

全国百貨店共通商品券 5万円分 1名

アサヒスーパードライ 350ml×24缶 1カートン 2名

夫婦水入らず(酒) 20名

ワコールクロスウォーカー(ペア) 5名

<マキシム>ちょっと贅沢な珈琲店レギュラーコーヒー2袋 10名

レナウン SIMPLE LIFE セーター(ペア) 5名

ナルミ ポーンチャイナ ディアローラ/ペアフリーカップセット 10名

花君 バラの花束 1名 など

当選発表：賞品の発送をもって発表にかえさせていただきます。

同時に「いい夫婦 川柳コンテスト2011」も募集しております。

詳しくは、URL：<http://www.fufu1122.com> をご覧ください。



プレミアム宿泊ギフト「JTB ハーモニフト」

<後援>

経済産業省、公益財団法人日本生産性本部、社団法人日本観光振興協会

<特別協賛>

株式会社オーネット

<協賛企業(50音順)>

- | | |
|---|-------------------|
| 1. アサヒビール株式会社 | 5. 株式会社花君ホールディングス |
| 2. 味の素ゼネラルフーズ株式会社
(<マキシム>ちょっと贅沢な珈琲店) | 6. プリモ・ジャパン株式会社 |
| 3. 株式会社ジェイティービー
(プレミアム宿泊ギフト「JTB ハーモニフト」) | 7. 合資会社 光武酒造場 |
| 4. チャンネル銀河株式会社 | 8. 株式会社目黒雅叙園 |
| <構成団体> | 9. 株式会社レナウン |
| 社団法人日本アパレル・ファッショング産業協会 | 10. 株式会社ワコール |
| 社団法人日本ジュエリー協会 | 東京装粧品協同組合 |
| 社団法人日本ボウリング場協会 | 東京ニットファッショング工業組合 |
| 社団法人日本ボディファッショング協会 | 日本フォーマル協会 |
| 社団法人日本鞄協会 | 日本手袋工業組合 |
| | 日本バラ切花協会 |

<賛同>

日本百貨店協会、社団法人日本専門店協会、日本チェーンストア協会、社団法人日本ショッピングセンター協会

<参考>

「いい夫婦の日」について
私たち「いい夫婦の日」をすすめる会では、日本中のご夫婦にいっそう素敵な関係を築いていただきたいという気持ちから、11月22日を「いい夫婦の日」といたしました。
私たちは、「いい夫婦の日」を、日頃は照れくさくてなかなか言えない「ありがとう」と「愛してる」をいろんなカタチで伝えあう、そんな1日にしていただきたいと考えています。

「いい夫婦の日」をすすめる会とは

1985年に政府が「ゆとりの創造月間」を11月に制定。
1988年には、財団法人余暇開発センター(現:公益財団法人日本生産性本部)が夫婦で余暇を楽しむライフスタイルを提唱しました。それをきっかけに新しく制定されたのが「いい夫婦の日」です。
その日付については、「いい夫婦」との語呂合わせで11月22日に決定したといわれています。
同センターによる普及のためのキャンペーンは1988年より実施。その後、(社)日本ボディファッショング協会の塚本能交代表が「いい夫婦の日」の趣旨に賛同され、ファッション・アパレル関連業界による「いい夫婦の日」をすすめる会(7団体・2,200社)が発足しました。
1998年には新キャンペーンがスタート。「いい夫婦の日」は夫婦を単位とした新しいライフスタイルの提案とモラルの啓発活動と併せて、新しいマーケット・モチベーションの創出を目的として広がっています。
現在は、構成団体・協賛企業・協力企業が同じプログラムのもとに共同の販促プロモーション活動を行い、産業界にとってのビジネス拡大にも寄与しています。

「いい夫婦の日」歴史年表

- 1985年 政府が経済対策会議で、11月を「ゆとりの創造月間」として提唱
- 1988年 財団法人余暇開発センター 現(財)日本生産性本部 が、夫婦で余暇を楽しむゆとりある
ライフスタイルを提案、11月22日を「いい夫婦の日」と提唱、「いい夫婦の日」俳句コンクー
ルを実施
「トークプラザ ゆとり夫婦学」開催、「いい夫婦の日」キャンペーンに関する調査
- 1989年 「シティトーク ゆとり時代の悠々夫婦」開催、「いい夫婦の日」キャンペーンに関する調査
- 1990年 「悠々夫婦 男の意見・女の意見」パネルディスカッションとコンサート開催、
「いい夫婦の日」キャンペーンに関する調査
- 1991年 「悠々夫婦 俳句で遊ぶ」、「いい夫婦の日」キャンペーンに関する調査
- 1992年 悠々川柳「亭主の休日・女房の休日」、「夫婦のゆとりと余暇」に関する意識調査
- 1993年 シンポジウム「家族(いえぞく)の時代」、「夫婦のゆとりと余暇」に関する意識調査
- 1994年 集中セミナー「ひとはぜ自然を求めるのか 共生の回路としての余暇」開催、
「現代人のゆとり状況と余暇・自然観」に関する調査
- 1995年 国連提唱「国際家族年」
- 1998年 「いい夫婦の日」をすすめる会事務局を設立、
「いい夫婦の日」をすすめる会による第1回キャンペーン
- 1999年 第1回『パートナー・オブ・ザ・イヤー』実施
- 2000年 第2回『パートナー・オブ・ザ・イヤー2000』選出
- 2001年 第3回『パートナー・オブ・ザ・イヤー2001』選出、
“いい夫婦”的クオリティ オブ ライフ セミナー開催
- 2002年 第4回『パートナー・オブ・ザ・イヤー2002』選出、
「いい夫婦の日」フェア開催
- 2003年 第5回『パートナー・オブ・ザ・イヤー2003』選出、
「いい夫婦 ジャズパーティー」開催
- 2004年 第6回『パートナー・オブ・ザ・イヤー2004』選出、
「パートナー・デザイン・アワード2004」選出
- 2005年 第7回『パートナー・オブ・ザ・イヤー2005』選出、
「パートナー・デザイン・アワード2005」選出、「いい夫婦 de キッチン」(夫婦料理教室)
「いい夫婦 de 試写会」「いい夫婦 de 観劇」開催
- 2006年 第8回『パートナー・オブ・ザ・イヤー2006』選出、
第1回『いい夫婦 川柳コンテスト2006』選出、「いい夫婦 de キッチン」(夫婦料理教室)開催
- 2007年 第9回『パートナー・オブ・ザ・イヤー2007』選出、
第2回『いい夫婦 川柳コンテスト2007』選出、「いい夫婦 de キッチン」(夫婦料理教室)、
「夫婦ボウリング大会」(全国207センター、2879組のご夫婦参加)、「いい夫婦の日特別試写会」開催
- 2008年 第10回『パートナー・オブ・ザ・イヤー2008』選出、
第3回『いい夫婦 川柳コンテスト2008』選出、「いい夫婦 de キッチン」(夫婦料理教室)、
「夫婦ボウリング大会」(全国276センター、3840組7680名のご夫婦参加)、
「いい夫婦 de 落語」開催
- 2009年 第11回『パートナー・オブ・ザ・イヤー2009』選出、第4回『いい夫婦 川柳コンテスト2009』
選出、「いい夫婦 de キッチン」(夫婦料理教室)、「夫婦ボウリング大会」(全国251センター、3383組
6766名のご夫婦参加)、「1122いい夫婦の日記念ウォーク」、「いい夫婦 de DILIPA」、マルエツ50店舗
で「いい夫婦の日フェア」開催
- 2010年 第12回『パートナー・オブ・ザ・イヤー2010』選出、第5回『いい夫婦 川柳コンテスト2010』選出、
「いい夫婦 de キッチン」(夫婦料理教室)、「夫婦ボウリング大会」(全国245センター、3124組6248名の
ご夫婦参加)、「1122 いい夫婦の日記念ウォーク」、「いい夫婦 de DILIPA」開催、「夫婦に関するアンケ
ート調査」実施